

こおりやま広域圏の市民活動を応援する広報誌

あしすとはあく

第79号

2024年6月1日発行

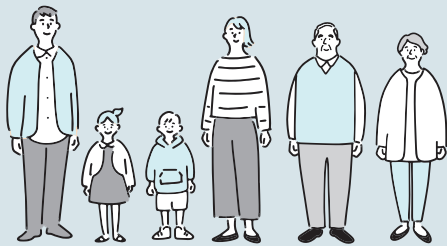
発行：郡山市市民活動サポートセンター
(愛称：アシストパーク郡山)

特集

人と人のつながり を生む 「居場所づくり」

「孤独・孤立対策推進法」
が4月1日から施行されました!

Well-being*



子どもから高齢者まで、あらゆる
人が参加できる多様な地域の
「居場所づくり」の活動には、
ウェルビーイングなまちづくり
のヒントがありました♪

*well-beingは、私たちが肉体的・精神的・社会的にも、
すべてが満たされ幸せに暮らす状態のことです

須賀川市

NPO
紹介



NPO法人紹介コーナー
NPO法人 lifeismine

郡山市

居場所づくり
はなまる読書会

写真提供：はなまる読書会

田村市

地域サロン・孤食防止
NPO法人サポートたむら

写真提供：NPO法人サポートたむら

郡山市

地域サロン
水門町町内会

特集

人と人のつながりが生む「居場所づくり」

「孤独・孤立対策推進法」が4月1日から施行されました。「居場所づくり」活動に取り組む皆さんに、ウェルビーイングなまちづくりへの「想い」を取材しました♪

どんな居場所をつくっているのですか？

大原さん 経緯としては、学生時代に住んでいた山形県で、子どもや若者向けの支援をしているNPO団体と出会い活動を手伝っていました。郡山に戻って来て、社会人となり地域の居場所づくりを目的に2019年7月にこの活動を一人で始めました。

居場所活動のテーマとしては、読書が好きだったので読書会形式で取り組むことにしました。

趣味の分野では、書籍が主役のサークル活動などがたくさんあります。私たちの活動の大きな特徴は、毎回メンバーが読んできた書籍・雑誌・漫画などを他のメンバーで紹介する形で発表するのですが、「本を通してその人を知る」ことを

任意団体 本を通した居場所づくりNPO はなまる読書会



はなまる読書会
主催/代表 大原 克彰さん



写真提供：はなまる読書会

写真提供：はなまる読書会

写真提供：はなまる読書会

Facebook
ページ



大切にしています。日々暮らす中で、家庭や職場などと違う、自分を受け入れてくれる第3の居場所をつくるのが活動の目的です。

特に明文化はしていないのですが、必要以上に病気やプライバシーに深く立ち入らないこと、参加者は同時に運営メンバーであり、大切な活動の仲間であると考えています。

最初は一人で運営のすべてをこなしていましたが、活動当初から参加してくれたメンバー4名で「はなまる読書会実行委員会」として組織化し、運営が出来るようになりまし。今後は、様々な工夫を凝らし「風通しの良さ」「流動的な場」を念頭にみんなと一緒に作り上げていきます。

自治会 水門町町内会



水門町町内会
会長 高野 寿美恵さん



地域サロンでどんなことをしていますか？

高野さん 私たちの住む水門町は、2019年10月12日に東日本台風（台風19号）の記録的な大雨による甚大な浸水被害に見舞われました。当時、私も役員として避難開始の話合いの場に参加していました。雨量が増えつづけ、阿武隈川の水位も危険な状況となり、このまま増え続けたら避難が間に合わないとの判断で町内の皆さんへ連絡し、避難を開始しました。全世帯を避難させることはとても大きな決断がいりました。不安な気持ちを抑え、避難指示を出し、町内の全員が無事に避難することが出来ました。

2023年の春から、私が新たに会長に就任しました。水没した集会所も

新しく建設し、百歳体操などの健康づくりと会話を楽しめるサロンを毎週開設しています。昨冬には、笑いヨガのプログラムを体験し、メンバー一同大笑いしリフレッシュしたところでした。今後は、SDGs講座など学びと楽しみを増やし、会員の皆さんから「こんなサークル活動してみたい」などの声が増えて来ることを願っています。

私たち水門町町内会は、戸建て210世帯の他に集合住宅の200世帯を加えた会員の皆さんの安全や生きがいを生み、安心して暮らすための大切な居場所として、次の世代に引き継いでいけるよう準備し活動して参ります。

NPO法人 NPO法人サポートたむら

田村市



⑧ NPO法人サポートたむら
理事長 二瓶 竹志さん



写真提供：NPO法人サポートたむら



写真提供：NPO法人サポートたむら

Facebook
ページ



special
issue



「居場所づくり」を始めた理由を教えてください

二瓶さん 「住み慣れた滝根でいつまでも安心してくらしたい」という地域の皆さんの想いをサポートできるように、祭りやイベントの地域活動をしてきた任意団体の仲間と2019年8月にNPO法人を設立しました。

10年間の任意団体のまちづくり活動を通して、地域の高齢化は大きな課題でした。子どもの数が減り、自分たちを見守ってくれた先輩達が高齢者となり何かできないかと考えていたところ、田村市役所から、介護予防・日常生活支援事業の担い手として事業を委託され、正会員33名でスタートし第2層協議体を含む4つのチームで活動に取り組んでいます。

4つのチームは、それぞれ会として独立し、NPO法人が地域の参加希望者を募り、裏方として事務局を担う形でサポートしています。

設立後、どんな取り組みをするか勉強会や話し合いを重ね、やはり「居場所づくり」が必要だということで、毎週日曜日に神俣駅前「憩いの場たんぽぽ」で地域の高齢者の皆さんが気軽に楽しめるサロン活動を実施しています。他に訪問型サービスや移動支援、独居の方向けの配食サービスを田村市より受託して活動しています。

活動の広がりとしては、社会福祉法人啓誠福祉会（特別養護老人ホームさくら（のり）さん、株式会社フードサービスさんと協働で孤食防止・共食を楽しめる「みんなの食堂」をはじめました。

地域の社会資源を発掘して新たな活動につなげて参ります。（左のQRコードを参照）
special issue ページにて、紙面には納められなかったエピソードを掲載しています！

須賀川市



⑧ NPO 法人 life is mine
代表理事 吉田 知子さん

NPO法人設立の経緯を教えてください

吉田さん 子育ての傍ら、社会で起こる悲しいニュースが聞こえてくる日々の中で、何かできることがないかと考えていました。

最初に小中学校の下校のパトロールを一人で始めました。次第に下校時の子どもたちと仲良くなり、学校や友だちとの悩みなどの話を聞く中で、家族や周囲に伝えられない子どもたちの状況を目の当たりにしました。その後、ボランティアやタウンミーティングに参加しながら、子を持つ親も

それぞれに悩みを抱え日々を過ごしていることを痛切に感じました。そうした悩みの解決を目指す取り組みではなく、何より安心できる「コミュニティがあつて」の活動にたどり着きました。そして一人でするのではなく、仲間を集めて取り組むことを学び、ちゃんとNPO法人にして活動しようと思えました。

最初に仲間を集めるために、様々な専門家のアイデアが必要だと考え、知り合いに声を掛けた結果、多様なジャンルの分野の人たちが参加してくれました。防災士の方や元会社の経営者で主夫の方、アウトドアの資格を持つている方、ドローンの操縦士の方、映像や音楽のクリエイターの人など11名のメンバーで2023年の12月にNPO法人を設立しました。

多様なメンバーの持つ武器（強み）を発揮し、どんな居場所をつくるかについて、いい意味で白熱した議論を交わしながら、少しずつ姿が見えてきました。

野外で「何かやっているな、楽しそうだな」と誰でも気軽に参加出来る、それぞれに居心地の良い時間を過ごせるイベントやワークショップなどの「楽しい居場所」を開くことで、暮らしやすいウェルビーイングなまちづくりに貢献します。

NPO法人紹介コーナー

NPO法人 life is mine



もっと
暮らしやすい街へ
相談
受付中

「まるわかりミニ講座」

NPO 法人の 設立と運営の仕方

つくり方から
解散の手続きまで



NPO 法人のことなら
どんなことでも対応!

問 郡山市市民活動サポートセンターまで



動画制作をサポート

動画で活動をPRしましょう!



NPO法人
任意団体
動画PR!



相談無料/予約制

●多文化共生社会の実現

専門相談会

●SDGs の推進

●クラウドファンディング活用



相談テーマ：多文化共生社会の実現

専門相談員

三田真理子

6/27 火

7/25 火

①13:30-14:15 ②14:30-15:15 ③15:30-16:15



相談テーマ：SDGs の推進

専門相談員

鷲谷 恭子

6/28 水

7/26 水

①13:30-14:15 ②14:30-15:15 ③15:30-16:15



相談テーマ：クラウドファンディングの活用

専門相談員

中瀧 亮兵

6/29 木

7/27 木

①13:30-14:15 ②14:30-15:15 ③15:30-16:15



参加と協力を呼びかけよう! NEW OPEN! 地域に届けよう!

みんなの市民活動掲示板 koriyamakouikiken-npo-board

「参加したい! 参加できる!」 情報がみつかる!!



こおりやま広域圏での
社会貢献活動やNPOの
情報発信ができます!

▼ 掲示板をチェック!



問 郡山市市民活動サポートセンターまで

発行 郡山市市民活動サポートセンター
(愛称：アシストパーク郡山)

開館時間 8:30-17:15
休館日 土、日、祝日、年末年始
電話/FAX 024-924-3352
メールアドレス ap@utsukushima-npo.jp
ウェブサイト https://assistparkkoriyama.net/
住所 〒963-8601
福島県郡山市朝日一丁目 23 番 7 号
郡山市役所 西庁舎 3 階
運営委託 郡山市市民部市民・NPO 活動推進課
運営受託 NPO 法人うつくしまNPOネットワーク

